中学校編成チーム
2017-18シーズン Show Cheer部門 難度規定

2017/9/20

中学校編成チームは、『2017-18シーズン AACCA 中高等学校 安全規約』に加えて、
エントリーする難度に応じて、以下の制限も適用されます。

Novice

タンブリング（Tumbling）

1. 立位タンブリング

バック転は単発でのみ可。
ジャンプ／転回またはバック転のコンビネーションや連続転回またはバック転は禁止。
フリップや空中技は禁止。

立位タンブリングとは、側転やロンダートから開始しないタンブリング。

走り込みタンブリング

転回およびバック転の連続技が可能。
次のような技は禁止。
例：タックフリップ、空中技、着手なし側転／ウォークオーバー、パンチフロント　等

走り込みタンブリングとは、タンブリングスキルを開始する際に進行方向へのステップや加速する力を使って行うタンブリング。

スタンツ（Stunts）

1 エクステンションスタンツは両足のみ可、支えがない片足エクステンションは禁止。
トップの両足はエクステンションポジションへの／からの移行の間、常にベースに持たれていなければならない。
例外：ストレートバンプダウンはピラミッドのディスマウントの場合のみ、実施可

2 支えがない片足スタンツはエクステンションポジションを通過したり、持ち上げたりすることは禁止。

3. ツイストスタンツトランジションはトップの回転が1/2回転まで可。
例外：シングルフルツイストのログロールはクレイドルポジションから開始・終了し、ツイスト以外の他のスキルを加えることなく、他のトップとつながっていなければ可能

4. 全てのスタンツにおけるリリースムーブはクレイドルで着地すること。
例外：肩以下の高さで床と平行の姿勢またはクレイドル姿勢からリリースされ、ローディング・ポジションになることは可。

5. スタンツインバージョンは以下のみ可。
(1) 演技フロア上でインバート姿勢の状態からインバート姿勢ではないスタンツになることは可能。
例：演技フロア上での倒立からショルダーシット等のインバート姿勢ではないスタンツになることは可
クレイドルから倒立への移行やうつ伏せ姿勢から前方転回は禁止

(2) 演技フロア上の2名がトップと常に**手と手で**支え合いながらトップをコントロールし、前方へのサスペンデッド・ロールからスタンツ、2名でキャッチするクレイドル、乗り込み姿勢、演技フロアにおりること。
クレイドルでのキャッチ、乗り込み姿勢、スタンツに別のキャッチャーがキャッチする場合、
新しいキャッチャーはサスペンデッドロールが始まった時には他の技に関与せずにキャッチの位置につくこと。
回転している間、トップの足はベースからリリースされていなくてはならない。

ピラミッド（Pyramids）

1. すべての片足エクステンションは肩の高さ以下のトップ1名に片側から支えられていなければならない。
スタンツがエクステンションレベルを経過する前にプレップレベル以下でブレイサーに支えられなけばならない。
プレップレベルより高い片足のトップは常にブレイサーに支えられていること。

2 **ピラミッドトランジションでトップがベースにリリースされる場合、常にトップは肩の高さ以下のトップ2名に手/腕のみで支えられること。**
トランジション中は常にトップはブレイサーに支えられていること。

3 ツイストピラミッドトランジションはトップの回転が1/2回転まで可。

4 ピラミッドにおけるインバージョンは禁止。

ディスマウント（Dismount）／トス（Tosses）

1. ストレートポップダウン、バンプダウン（スクイッシュ）、ベーシックストレートクレイドル、
1/4回転ディスマウントのみ可。上記以外のディスマウント（トータッチ、ツイスト等を含む）はすべて禁止。
「ディスマウント」とはスタンツまたは／かつピラミッドからクレイドルポジションまたは演技フロアへ
降りる動作のみを定義する。

2. トスは禁止。

中学校編成チーム
2017-18シーズン Show Cheer部門 難度規定

2017/9/20

Advance

『2017-18シーズン AACCA 小中高等学校 安全規約』に定義されているスキル範囲で実施すること。
注意:トスは禁止

※2017-18ルール改定に関する補足事項※

Novice

スタンツ(Stunts)

3 クレイドルから開始・終了するフルツイストのログロールが可能になりました。

5 (1) 前方へのサスペンデッドロールはトップが演技フロア上の2名と手／手で支え合う場合のみ可能になりました。
手／腕の支持によるサスペンデッドロールは違反となります。

ピラミッド(Pyramids)

1. トップがベースにリリースされるピラミッドトランジションは、肩の高さ以下のブレイサーが2名必要になりました。
2名のブレイサーはそれぞれ手／腕による支持が必要です。

Advance

ツイストスタンツは1回転までの回転制限がなくなりました(※AACCAのルールに従うこと)